

## 株主メモ

●事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
●定時株主総会	毎年6月
●基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日（但し、中間配当を行う場合）
●株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
●郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。

## 株式に関するお手続きについて

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
●单元未済株式の買取請求 ●届出住所・氏名などのご変更 ●配当金の受取方法のご指定	口座を開設されている証券会社
●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

**CRIE**  
クリエアナブキ

# 第32期 中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで



東証JASDAQ上場  
証券コード：4336

**CRIE**  
クリエアナブキ

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、第32期第2四半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の報告書をお届けいたしますので、よろしくご高覧ください。

当社グループは、「中四国No.1」の総合人材サービス企業への飛躍をめざして、中四国重視の戦略の下、様々な雇用機会の創出による地方創生への貢献に取り組んでおります。

いまわが国は、過密で出生率が極めて低い大都市圏への地方の若者の流出が、国全体の更なる少子化・人口減少を招く悪循環に陥っております。中四国を基盤とする人材ビジネス事業者として看過できないこの大きな社会的課題の解決に寄与するため、当社グループは大都市圏から中四国への人材還流を促すUIターン転職支援の強化を進めております。東京に続き、本年8月には大阪に「中国・四国UIターンセンター」を開設いたしました。中四国の県や市から後援を受けたUIターン転職相談会を各地で開催する一方、香川県から地方版ハローワーク「香川県就職・移住支援センター（ワークサポートかがわ）」の運営を受託するなど、自治体との協力関係も構築されてきました。

地方においては、大都市圏より速いスピードで少子高齢化による労働力人口の減少が進んでいるため、女性や高齢者などの多様な働き手が存分に活躍できる環境を整備することもまた、大きな社会的課題です。

当社グループでは、その解決の一助として、子育て期の女性にすこやかな働き方を提案するプロジェクト「ママ友ワーキングラボ」を始動いたしました。プロジェクトと同名のWebサイトから育児・家事・仕事関連の有用な情報を発信するほか、「親子でおしごと相談会」を各地で開催するなど、女性の仕事復帰を支援する活動を強化しております。

地方創生と働き方改革という2つの潮流によって起こりつつある変化は、中四国の地域社会にとっても、当社グループにとっても、大きな好機となるはずです。当社グループは、この好機を確実に捉え、地域社会と共に更なる成長を続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

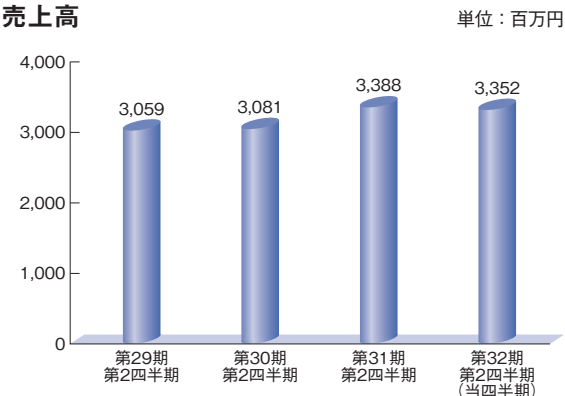
平成29年12月



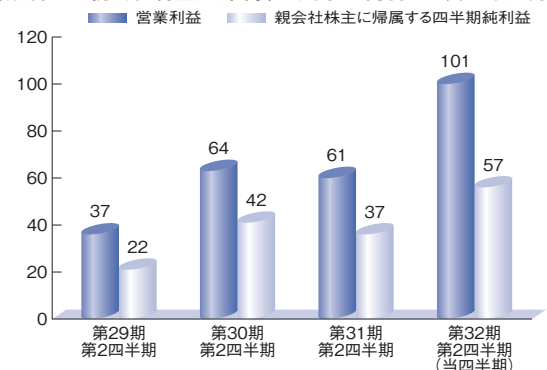
代表取締役社長 上口裕司

## 経営指標の推移（連結）

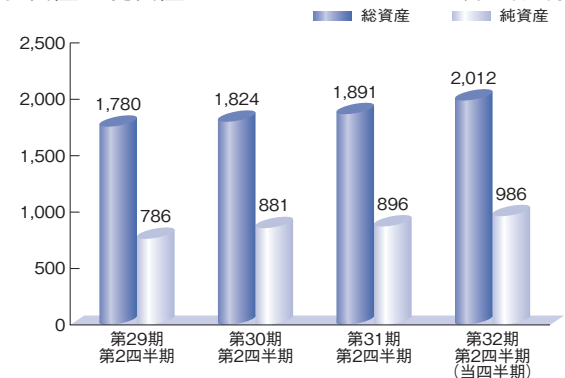
### ●売上高



### ●営業利益・親会社株主に帰属する四半期純利益



### ●総資産・純資産



## 事業の状況

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、世界経済の回復を背景に輸出や生産が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調を続けました。人材サービス業界においても、有効求人倍率が43年ぶりの高水準を記録するなど、雇用情勢の改善が続いております。

このような経営環境の中にあつて、当社グループは、国が推し進める地方創生と働き方改革の2つの政策によって起こりつつある変化を好機と捉え、様々な雇用機会の創出を通じた「中四国No.1」の総合人材サービス企業への飛躍をめざしております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高3,352,693千円（前年同四半期比98.9%）、営業利益101,116千円（同164.0%）、経常利益103,732千円（同164.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益57,516千円（同154.1%）となりました。なお、減収増益の決算となった主因は、採算が悪化していた旧東京支店に係る人材派遣事業の事業譲渡とIT関連事業の廃止の2施策を昨年7月に実行した影響であります。

各事業部門の業績は、次のとおりであります。

### 人材派遣

当事業の売上高は1,890,546千円（前年同四半期比96.3%）となりました。

当社グループの主力である当事業については、地元企業への積極的な営業活動の展開によって四国での売上が堅調に推移いたしました。昨年7月に旧東京支店に係る人材派遣事業を事業譲渡した影響もあって、前年同四半期の実績を下回りました。なお、本年7月から各地で「親子でおしごと相談会」を開催するなど、子育て期にある女性の仕事復帰を支援する新たな取組みを開始しております。

### アウトソーシング

当事業の売上高は1,180,746千円（前年同四半期比102.9%）となりました。

物流関連アウトソーシング事業を営む株式会社タリエ・ロジプラスにおいて主たる取引先からの繁忙期の受注が好調であったことに加え、当社単体のアウトソーシング売上も堅調に推移したことから、前年同四半期の実績を上回りました。なお、本年4月から地方版ハローワーク「香川県就職・移住支援センター（ワークサポートかがわ）」の運営を受託しております。

### 人材紹介

当事業の売上高は89,445千円（前年同四半期比118.8%）となりました。

収益性の高い当事業については、「中国・四国UIターンセンター」を主軸として大都市圏から中四国への人材還流に繋がるUIターン転職支援の強化に努める一方、中四国において地元の幅広い層の求職者を対象とした転職支援に注力した結果、前年同四半期の実績を大きく上回りました。なお、東京都渋谷区に続く2つめの「中国・四国UIターンセンター」を本年8月から大阪市に開設しております。

### 採用支援

当事業の売上高は170,195千円（前年同四半期比103.0%）となりました。

株式会社採用工房を中核企業として首都圏や近畿圏で営んでいる当事業については、企業の求人・採用に係る代行業務が好調に推移したことから、前年同四半期の実績を上回りました。

### その他

上記の各事業部門に含まれない事業の売上高は、合計で21,760千円となりました。

## 経理の状況

### ● 連結貸借対照表

科目	前期 (平成29年3月31日現在)	当第2四半期 (平成29年9月30日現在)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	1,735,768	1,807,571
現金及び預金	983,064	1,108,406
売掛金	705,154	636,243
仕掛品	—	86
原材料及び貯蔵品	788	800
前払費用	14,323	22,671
繰延税金資産	29,730	33,757
その他	3,708	6,527
貸倒引当金	△ 1,001	△ 922
固定資産	190,363	204,730
(有形固定資産)	(24,810)	(28,673)
建物	14,404	19,065
工具、器具及び備品	10,405	9,608
(無形固定資産)	(54,583)	(55,876)
のれん	25,253	21,410
ソフトウェア	24,804	29,940
電話加入権	4,525	4,525
(投資その他の資産)	(110,969)	(120,180)
投資有価証券	2,387	2,530
繰延税金資産	33,282	32,996
差入保証金	74,769	84,293
その他	530	360
資産合計	1,926,131	2,012,301

単位：千円

科目	前期 (平成29年3月31日現在)	当第2四半期 (平成29年9月30日現在)
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	802,107	852,623
短期借入金	16,000	16,000
1年内返済予定の長期借入金	29,996	24,996
未払金	73,534	79,702
未払費用	464,605	458,051
未払消費税等	110,084	101,636
未払法人税等	24,247	46,747
預り金	9,297	45,960
賞与引当金	71,008	75,868
その他	3,335	3,660
固定負債	175,600	173,193
長期借入金	80,843	70,845
退職給付に係る負債	94,757	102,348
負債合計	977,708	1,025,816
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	880,317	919,318
資本金	243,400	243,400
資本剰余金	112,320	112,320
利益剰余金	531,262	570,277
自己株式	△ 6,664	△ 6,679
その他の包括利益累計額	618	717
その他有価証券評価差額金	618	717
非支配株主持分	67,488	66,449
純資産合計	948,423	986,485
負債純資産合計	1,926,131	2,012,301

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## ●連結損益計算書（要旨）

単位：千円

科目	前第2四半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)	当第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)
売上高	3,388,603	3,352,693
売上原価	2,742,009	2,675,849
売上総利益	646,594	676,843
販売費及び一般管理費	584,943	575,727
営業利益	61,650	101,116
営業外収益	2,975	3,300
営業外費用	1,644	683
経常利益	62,981	103,732
特別利益	19,634	—
特別損失	104	11
税金等調整前四半期純利益	82,511	103,721
法人税、住民税及び事業税	35,853	41,659
法人税等調整額	378	△ 3,785
四半期純利益	46,280	65,847
非支配株主に帰属する 四半期純利益	8,959	8,331
親会社株主に帰属する 四半期純利益	37,321	57,516

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## ●連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

単位：千円

科目	前第2四半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)	当第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	119,749	190,126
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 31,610	△ 22,074
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 28,787	△ 42,709
現金及び現金同等物 の増減額 (△は減少)	59,350	125,341
現金及び現金同等物 の期首残高	902,994	984,064
現金及び現金同等物 の四半期末残高	962,345	1,109,406

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

### ●ホームページのご案内●

当社ホームページには、事業内容のほか、株主・投資家の皆様向けの最新IR情報を掲載しております。どうぞご利用ください。



<http://www.crie.co.jp/>

## 会社の状況

### ●会社概要（平成29年9月30日現在）

商号	株式会社クリアナブキ
本店	香川県高松市磨屋町2番地8
設立年月日	昭和61年(1986年)4月11日
資本金	2億4,340万円
従業員数	104名(男性42名、女性62名)
主要な事業内容	人材派遣、アウトソーシング、人材紹介、再就職支援、組織人事コンサルティング、研修・測定サービス
連結子会社	株式会社クリア・ロジプラス 株式会社採用工房

### ●株式の状況（平成29年9月30日現在）

発行可能株式総数	9,000,000株
発行済株式の総数	2,340,000株(自己株式27,473株を含む。)
株主数	550名

### 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
穴吹興産(株)	1,323,500株	57.2%
藏田徹	228,700株	9.9%
クリアナブキ従業員持株会	86,500株	3.7%
(株)穴吹ハウジングサービス	65,500株	2.8%
島津実義	57,200株	2.5%
穴吹忠嗣	48,000株	2.1%
佐藤正晴	37,800株	1.6%
GMOクリック証券(株)	34,500株	1.5%
深谷泰平	31,000株	1.3%
上口裕司	29,000株	1.3%

(注) 持株比率は、自己株式(27,473株)を控除して計算しております。

### ●役員（平成29年9月30日現在）

代表取締役会長	藏田徹
代表取締役社長	上口裕司
取締役	穴吹忠嗣
取締役	大谷佳久
常勤監査役	福田清之
監査役	柳瀬治夫
監査役	桑島美恵子

(注) 監査役柳瀬治夫及び桑島美恵子は社外監査役であります。

### ●主要な事業所（平成29年9月30日現在）

